

パナソニック×花王アタックがタッグを組み「#センタク」プロジェクトを始動
[Alexandros]川上洋平さんが出演し、書き下ろし新曲を披露

「#センタク」CM公開

[Alexandros]メンバーインタビューも同時公開

-2021年10月19日(火) [洗濯を楽しむ日] より公開-

パナソニック株式会社（以下、パナソニック）と、花王株式会社アタック（以下、花王アタック）は、毎日の家事のひとつである洗濯を楽しみ、悦びを感じてほしいという思いから立ち上げた共同プロジェクト、『「#センタク」プロジェクト』を、2021年10月19日(火) [洗濯を楽しむ日] からスタートいたします。

本プロジェクトの始動と同時に、人気ロックバンド[Alexandros]が書き下ろした新曲を起用し、作詞・作曲をつとめた川上洋平さんが出演する「#センタク」CMを公開いたします。



「#センタク」プロジェクトの一翼を担う

[Alexandros]書き下ろしの新曲をテーマソングに起用。

メンバーの川上洋平さんが弾き語りを披露するシーンも！

コロナ禍でご家庭の洗濯事情も一変。除菌・抗菌・ウイルスを気にするあまり、これまで家族で兼用していたバスタオルやタオルを各個人用に用意したり、2～3日の頻度で洗濯していた部屋着などを毎日洗うなど、洗濯回数や洗濯量が増えています。また、家族の在宅時間が増え、家族みんなが洗濯を手伝う機会も増えていますが、洗剤などの入れ忘れや、衣類の洗濯絵表示がわからず水洗いしてはいけない衣類を洗ってしまったたり、洗濯機の操作方法がわからないなどの失敗やお困りごとが増えてきています。

こういった時期だからこそ、日々追われる家事のひとつである洗濯において、洗濯の楽しみや悦びを感じて欲しいという思いから『「#センタク」プロジェクト』を立ち上げ、その思いを届けるべく、清涼感あふれる世界観で、多様化している洗濯の日常シーンを様々な視点で描きました。

「洗濯は未来への選択」というキャッチコピーのもと、女性がワンハンドタイプの洗剤を使って洗濯する「#ただしせんタク」、女性2人が乾燥後のフカフカの洗濯物を嬉しそうに取り込む「#あたらしいせんタク」、夫婦で協力して洗濯する「#たすけあうせんタク」など、大切に着たい服、明日着なきやいけな服、毎日使うタオル、それぞれのライフスタイルに合ったいい洗濯を選択すれば、たのしい、うれしい、気持ちいいと、きっと「洗濯に悦び」を感じてもらえる、そんな思いを込めたCMに仕上げました。

本CMでは、人気ロックバンド[Alexandros]が『「#センタク」プロジェクト』のコンセプトに共感し、書き下ろした新曲をテーマソングとして起用。『「洗濯」というものを深く考えたときに、“慎ましき”だったり、“今日までの自分を洗い流して、明日また生まれ変わる、尊い行為”だと感じました。』とメッセージを寄せています。また「#センタク」のCMには、作詞・作曲を手掛けた川上洋平さんが出演し、書き下ろした新曲の弾き語りを披露しています。清潔感のある白いシャツを身に纏い、爽やかに弾き語りをする川上さんに注目です！「#センタク」の“テーマソング”として、この楽曲が皆さまの日常に寄り添っていきます。

10月19日【洗濯を楽しむ日】とは

10月は日中秋晴れが多く、気温・湿度ともに「洗濯日和」にふさわしい季節。

また、体育祭や文化祭、行楽シーズンなどで汚れのものが多く出てくるシーズンでもあり、同時に新しい洗濯機や洗剤で洗いたいものが増える時期でもあります。この「洗濯日和」をきっかけに、洗濯を積極的に楽しんでもらえるような啓発活動を行なっていきたいと考えてのきっかけです。

単なる家事労働の軽減ではなく、積極的に「洗濯」を楽しめる日にしてもらおうと10月19日（1000せん・19とく）に記念日を制定。

#センタク



<「#センタク」CM概要>

タイトル : 「#センタク」CM
放映開始日 : 2021年10月19日（火）～
URL : <https://youtu.be/5cFEc50AtJk>
特別出演 : 川上洋平 [Alexandros]
使用楽曲 : [Alexandros]（曲名未定）

■CMカット



■メイキングカット



■CM出演、作詞・作曲担当：[Alexandros] 川上洋平 インタビュー

Q CM撮影を終えた感想を教えてください

今回の撮影は、自分の作った曲を歌うというシーンだったのですが久しぶりにカメラの前に立つので緊張しました。普段白いシャツは着ることはあるのですが、今回の衣装は上下白い服でしたのでとても新鮮に感じましたね。

Q どのような方々にCMを見てほしいですか？

どんな方でも洗濯はされると思うので、洗濯というのをもう一度気づかせてくれるようなCMだと思います。CMを通して、自分なりの洗濯を見つけてもらえたら嬉しいなと思います。

Q 「#センタク」プロジェクトのコンセプトを聞いた感想を教えてください。

自分自身も毎日洗濯しますが、改めて洗濯のことを考えてみると…明日どんな服を着ていくか考えたり、今日1日頑張ったなとか振り返ったり、そういったことを踏まえると、自分の洋服に対してありがとうを小さくはしていたんだなっていうのを気づかされました。

しかもそれを毎日毎日やってるので、その小さな感謝とか、楽しみとか、そういったものを何か感じながら、洗濯をしていけばいいなっていうのは思いました。

Q 今回の曲に込めた想いをお聞かせください。

洗濯のCM楽曲って聞くと、なんとなく爽やかで明るくて、朗らかで…パッと思いつくのはそういったものだったんですが、でも洗濯というものをもう少し深く考えたときに、洗濯は“つましさ”だったり、昨日まで今日までの自分を洗い流して明日新しく生まれ変わるという“尊い行為”だなと気づきました。毎日やってることだし、すごい大事なことだよなって、気づかせてくれるようなものにしたいなと。

なので、今回の曲はありきたりなものじゃなく、そういった洗濯の大切さを感じられる少しドキッとするような音色入れてリフレインで続いて行くような曲構成が頭の中に浮かびました。淡々としてるけど、でもそこにはちゃんと深みがあって…そんなメロディーになっています。

Q 今回の歌詞やメロディのこだわりを教えてください

歌詞の中にある『ありったけの魔法をもって、白いシャツの中くぐって』という言葉は自然と出てきました。白いシャツを着る時って、仕事だったり、もっと特別な日だったり色々なシーンがありますよね…そこに対してのエネルギーみたいなものをさりげなく感じさせるような言葉をこの曲に置いていきたいという気持ちはありました。白いシャツを“纏う”だとちょっと何か強いなと思って、“くぐる”の方が通過していくような、感じがしました。この歌詞一文だけで伝わったらいいなという思いがあります。

洋服ってその人生におけるそのトンネルみたいな感覚がするんですよね、洋服を着て頑張って1日過ぎて、また脱いでそれを洗濯して…の繰り返し。そう考えると“纏う”でもなく、単純に“着る”でもなく、すり抜けていくイメージだったんで、『ありったけの魔法をもって、白いシャツの中くぐって』という言葉が出てきたときは、良かったと思いました。

■ [Alexandros] メンバーインタビュー

(川上洋平- Vo&Gt 磯部寛之 - Ba&Cho 白井真輝 - Gt リアド偉武- Dr)

[Alexandros] メンバーが洗濯に対するこだわりを語る

各メンバーに洗濯のこだわりを聞くと…白井さんは「脱いだものをちゃんと表に返してから入れる。」とお気に入りの服は、ひと手間かけこだわりを語っていただきました。

一方でリアドさんは洗濯の洗剤にこだわりが…「洗剤の量ですね。正確にやると良いっていうのをどこかで見て、今までざっと目分量でやってたのですが、ちゃんと目盛りにしっかり合わせて、やるようには気をつけてます。」

メンバーどうして暮らしていた過去の洗濯事情に…川上さんが“磯部さんの洗濯のこだわり”を告白！！

メンバーに、洗濯の印象的な話を聞くとトークは昔のメンバーで暮らしていた当時の話になり、「昔メンバーで暮らししていた時に、洗濯機一つだけだったので、順番で一人ひとり洗濯していたのですがあったんですけど…彼(磯部さん)が洗濯するときは、洗濯機に何個入れているのか数えてハンガーの数を予め用意する。」と川上さんが告白。それに対して、磯部さんは「洗い終わった洗濯物の数と用意していたハンガーががぴったりだと。めっちゃめっちゃ気持ちいい！！」と話すと、「めっちゃめっちゃそれ洗濯のこだわりじゃん！」とメンバーから総ツッコミを受け会話が盛り上がりました。

バンドメンバーの大きな選択に対する考え方をトーク

今回の「#センタク」ということにかけて、自身やメンバーの大きな選択をせまられた時にどういう考え方で様々な選択をしてきたか考え方を聞いてみました。

川上さん：「最終的には直感ですね。バンドの事とかも、みんな意見を出し合うしそれがのを得たりするので、逆にまとまらなかつたりするんですけど…。やっぱり最後は、“なんとなく…俺はこうしたほうがいいと思うんだよね”と誰かが言う事が一番説得力があつたりします。」

磯部さん：「やりたいかやりたくないかで決めることが多いです。理由付けとか、こうしたらこうなるからって客観的っぽいことを考えたりするんですけど…やっぱり、最終的には好きか嫌いかと思うんですよね。」

白井さん：「最近大事にしてるのが、死ぬ間際に…」やっときゃよかった、やってよかった“どっちに思うか？”という考え方です。最近、海外に住みたいと思ったこともあったんですけど、死ぬ間際にしておけばよかったって思うか思わないかって想像すると…今は音楽をもっとやっていたいから違うって考えになります。そういう考え方を持ってから取捨択一がしやすくなりました。」

リアドさん：「直感ですね。むしろ選んだ後の方が大事だって思ってます。すごく悩むときとか、どっちが正解なのかって分からなくなる時もあると思います。自分はそういう時は、選んだ後その道でどう歩いていくかっていうことが大事だって考え方をしますね。そうすれば後悔もなくなると思ってます。」

「#センタク」プロジェクトの楽曲提供についてそれぞれの想いをトーク

今回の「#センタク」プロジェクトの楽曲提供についての曲の印象や想いをメンバーに聞いてみました。

川上さん：「パナソニックさんや花王さんの新商品のタイアップとかではなく、洗濯に対する理念というか、メッセージを届けたいというお話をまず聞いたときに今までと違うな思いました。その時に、たしかに洗濯ってすごく日常に溶け込んでとても当たり前で、何かちょっと煩わしいと思っている部分もあるけれど、すごく大事で、明日の未来のことを決める一つの動きだと気付かされたんですよね。そんな、洗濯の尊さをみんなに気づいてもらえるような曲を作りたいと自然に思えました。みんなにとっての主題歌のような曲を作るたら素敵だなと思いました。」

磯部さん：「初めて、曲を聞いた時…すごい詩的な歌だなと思えました。曲が全部できるのが楽しみですね。この段階（事前に）でFIXした歌詞を見れるのもすごい珍しいのでそのあたりも面白みの一つですね。日常に寄り添っているんだけど、現実的というよりは…詩的な世界観があつてとても素敵だなと思いました。」

白井さん：「僕も、詩的な印象があります。聴き手側で考える余地をすごく残してある詞で、CM映像も見させてもらったのですが、それに対してとてもマッチしてるなと思えました。今回は、商品とタイアップじゃなく理念というところのCMじゃないですか。だから、理念を押し付けるってよりは、CMで洗濯に対して皆で考えようよっていう感じが、映像も歌詞からもとれるような印象でした。」

リアドさん：「洗濯という息のようにを自然にやっている行為が、どういうどういう意味合いを自分の中で込められるかっていうのを考えながらこの曲作りに参加させてもらってます。曲もとてもいいものができたので、素敵な思い出に残る1曲になったらいいなと思ってます。」

■[Alexandros]プロフィール



[Alexandros]プロフィール

2007年本格始動。数多くのロックフェスティバルでのヘッドライナーやスタジアムでのワンマンライブ等ライブ活動に定評があり、TVドラマやCM、映画など多岐に亘り楽曲提供を行い幅広い層に支持をされている4人組ロックバンド。

2015年にリリースした「ワタリドリ」はYouTubeとストリーミングの総再生回数が3億回を超え、今や誰もが知る楽曲となっている。今年初のベストアルバムをリリース。最新シングル「閃光」がロングヒット中。

《[Alexandros]オフィシャルHP》

<https://alexandros.jp>

<参考>

パナソニック×花王アタック『「#センタク」プロジェクト』について

コロナ禍でご家庭の洗濯事情も一変。洗濯回数や洗濯量が増え、洗濯って、面倒で、大変で、ストレスで、時に失敗して、疲れる…といった声がたくさん聞こえてくるようになりました。

“洗濯は「今日までの自分を洗い流して、明日また生まれ変わる」尊い選択（センタク）”。洗濯は自分のため、家族のため、出会う誰かのためでもあったりします。「ただしいセンタク」、「あたらしいセンタク」「しんじられるセンタク」など洗濯に関するお役立ち情報をお届けし、こういう時期だからこそ、日々追われる家事のひとつである洗濯において、洗濯の楽しみや喜びを感じて欲しいという想いから、パナソニックと花王アタックが『「#センタク」プロジェクト』を、2021年10月19日（火）[洗濯を楽しむ日] からスタートいたします。本プロジェクトを通じて、ニューノーマルな洗濯（センタク）をお届けしていきます。



実施概要

- 名称：パナソニック×花王アタック 『「#センタク」プロジェクト』
- 日時：2021年10月19日（火）[洗濯を楽しむ日] AM0時～サイト公開
- 特設ページURL： <https://panasonic.jp/wash/sentaku.html>
- 内容：①「#センタク」CM： <https://youtu.be/5cFEc50AtJk>
②「#センタク」マニュアルムービー
③「#1019人のセンタクのホンネ」調査
④Twitterなどのデジタル広告・OOH屋外広告展開